



## 今月の聖句

「お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。」 (エペソ4:32)

この聖句は罪を悔改めてイエス様を信じて新しく生まれ変わったエペソの信者たちに使徒パウロが命じた言葉です。お互いを大切に愛の心を持って赦し合うことが勧められています。互いに赦しあう事が出来たらどんなに幸せでしょうか。しかし現実の人間は“無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしり、悪意と上げれば切りがないほどに相手を痛めつけようとする罪の力を隠し持っています。トルコやシリアでの大地震には文句のつけようがない自然災害ですが、一年前突然のロシア軍のウクライナ侵攻による災害は人間が作り出した恐ろしい人災です。民間施設都市の破壊、民間人の殺害、子供のロシア領連行、避難民(国内国外) 1,300万人、死傷者(兵士民間人) 34,000人を数えます。ニュース映像で見る悲惨な状況はことばになりません。世界中の心ある人たちは速やかな戦争終結を願い祈っている事でしょう。どのようなかたちで戦争が終結するのか今のところ予想がつかないようです。愚かで罪深い人間私たちのやることです。その解決は自分の罪を悔改めて赦しを乞い互いに赦しあう事であると聖書は教えています。恨みや仕返しを全部破棄して互いに相手を受け入れる心優しい愛をもって赦しあう事でしょう。それが出来るのはキリストの赦しを戴いた赦しの愛を体験しているからです。地政学的な事は分かりませんが、互いの和平の根柢にあるスピリットは“互いに赦しあう”ことだと思います。ともあれ私たちの願う幸せは“お互いに親切にし、心優しく互いに赦しあう”ことによって手にするものでありましよう。「私たちの罪をお赦し下さい。私たちも私たちに負めのあるものをみな赦します。」(主の祈り)

### 聖書教理 1 1

## 救いに至る信仰この方イエス以外にはない

問：聖書は、人は信仰によって救われることを強調していますが、救われるための信仰とはどのようなものですか。

答：主イエスを信じなさい。そうすればあなたは救われます。使徒16:31。

信仰は“**イワシの頭も信心**”のように何を信じても信心があれば人は救われる、助けになると言う訳ですが、聖書は「この方(イエスキリスト)による以外に救いはない。世界中でこの名他には、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。」(使徒4:12)と言明します。この方は十字架に付けられ神が死者の中から甦らせたナザレ人イエスキリストのことです。聖書は神仏の何であれ信心があれば救われるとは教えておりません。何を信じるのか信仰の対象は何かは救われるためには大変重要なことです。聖書は“**キリストを信じる以外に救いはない**”とキリスト信仰による救いの唯一絶対性を主張しています。信仰は信じる対象が間違いないと信用する或いは信頼する人格的關係ですから、信じる対象が信用できる間違いないと言える証拠の正しい認識(知識)が前提となります。ヘブル書11章6節で信仰の大切さと何をどのように信じるかを端的に教えています。「**信仰がなくては神に喜ばれない**」人が神に受容されるのは信仰によること更に神に繋がる信仰は「**神がおられること**」「**神は祈りに答えて下さること**」を信じます。「**目には見えない無限の霊なる神が生きておられると認識し(存在の事実)信じる者の求めに報いる或いは答えて下さる(生きて働く、信頼できる)方である事を必ず信じなければならない**」と宣言しています。命を与えられた恵みの神を信じないで、神を無視し自分の罪の欲のままに生きている人間の終りは神の裁きと滅びです。聖書は人間は罪のために死に死後裁きを受ける事が定まっている(ヘブル9:27)と宣言します。人間の不幸の原因は神から離れ自分の神を作り神のようにふるまう生来の罪の欲にあります。

この罪が赦され神との正しい関係に入らなければなりません。これが救いであり神が喜ばれることです。救いは自分の努力で手にすることはできません。神の愛は御子イエスキリストの贖い(全人類の罪の身代わりとなって死の刑罰を受けた)によって救いの道を備えられました。ヨハネ3:16。この御子イエスキリストを信じることによって人は救われます。しかし果たしてイエスキリストは本当に救主として頼れるのでしょうか。イエスを信じるとはイエスの人格、受肉とその生涯、その教えと御業、そして十字架と復活と昇天の全体が歴史的事実であり、倫理的道徳的或いは宗教的神学的要求に対して十全に答える福音の真理を前提としています(聖書を丹念に調べる)。その意味で“**信仰はまず聞くことから始まる**”のです。キリストは罪ある者を愛し、その身代わりとなって死に三日目に甦って贖いを完成しました。イエスを信じる者は義と認められ永遠の命の救いを与えられます。救いに至る信仰とは、このイエスの贖いの十字架と復活の意味をよく理解し間違いないと納得してイエスを私の救い主として信頼し心に迎え全身全霊をもって主に従う心身のあり方です。ピリピの牢番人の問い「**救われるためには、何をしなければなりませんか。**」の答えは「**主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます。**」です。

渋谷 敬一 協力牧師・教師

## <3月 雑感>

新年を迎えて早くも三か月、コロナ感染、ウクライナ戦争、12年前の3・11の大震災と原発事故の大災害の後始末物に思いをはせて、老年なのに忙しくもう三月も終わろうとしています。福島は例年よりも10日も早い桜の開花、異常気象なのでしょうか。懐かしく思い出多い方々から祈りを込めたお便りをいただき、床に臥せている妻セイ子さんとともに読み上げて感謝しています。若い頃、共に教会の奉仕活動をした諸兄姉の事が思い出されます。様々な試練に遭遇している方々の信仰の堅忍のお姿がまぶしく励まされ感謝し祈っております。老人ホームの聖書研究会で定番となった聖歌472番を口ずさみました。“人生の海の嵐に揉まれ来しこの身も・・・いと静けき港に着きわれは今安らう救い主イエスの手にある身はいとも安し”皆様の健康と平安を祈っています。

渋谷敬一・セイ子

# ハレルヤ・声の広場



## 兄姉の証し(1)

東日本大震災から12年をふりかえって M・H



12年前の3月11日、私は夜の勤務のために床に着いて眠りかけている時、大きな揺れがあつてあわてて外に飛び出しました。屋根の瓦が落ち、割れた地面から泥水が吹き上げました。私

は立っていることができず、地べたに座りながら、人の意思ではどうにもならない神の力だと身を持って実感したのを今でも鮮明に覚えています。そして、家内は外出中で、娘にも連絡がつかず、私の職場にも電話は繋がりませんでした。屋根瓦と家の土台、家の一部が損壊し、これからどうしようかと途方にくれてしまいました。

先日、新聞で大震災の特集記事の中に、津波でお寺を流されたお坊さんの体験談が載っていました。お寺が流されただけでなく、その方のお父さんと息子さんを亡くされ、いまだに行方が分からないと書いてありました。それだけではなく、その方の娘さんが、亡くなったお爺さんと弟に会いたいと言って自ら命を断ってしまったということです。近しい人との突然の別れ、乗り越える術はあるのでしょうかと記者が訪ねたところ、お坊さんは「ない」と即答で返事されたそうです。ならば、「信仰は支えになるのか？」の質問に、「申し訳ない、私の場合はそうではなかった」と答えています。

私は人の命と自由を奪わない限り、信教の自由を尊重いたします。ですが、他の宗教を調べ、キリスト教と比べてみると、キリスト教のすばらしさと優れていること、そして実情に合うことが良くわかりました。そんなに聖書の神様が愛の神様であり、私達を本当に支えていてくださることを知って感動します。

「主は私の全ての罪をキリストの十字架によって買取り、キリストの復活によって新しい永遠の命を与えてくださいました。この信仰によって、どんな事があっても立ち向かうことができます。先程お話したお坊さんの辛いでしょうが全ての人にキリストの福音が届けられますように願っています。思いもよらない方法で神は働いてくださり、私の家族は守られ、家も無事に修復することができました。感謝です。

揺れ動く大地に立ちて、なお十字架は輝けり。  
主のみ名を褒め称えます。アーメン

## 俳句・短歌・川柳・その他

- ☆ 朝ご飯いのちのパンを先に食べ (ほです)
- ☆ 赤印今日を指示するカレンダー (ほでなす)
- ☆ 老いし木の重い荷となり春の雪 (ほでなす)
- ☆ 春告げる水仙の花ラッパ隊 (ムラウエカン)

## <折り・とりなし・感謝> 第一テモテ2章:1節

**\*<祈り・執成し>** 教会の働きと兄姉のために：白石BC (無牧・協力牧師教師澁谷) 聖十字架キリスト教会、郡山BC (無牧)、東京聖書教会(中山師) 高橋清師(創造科学) 中野師(教会、神学校) 外山師(健康)、満好師(健康)、須賀川BC(柴田師)、田場師夫人(沖縄伝道・健康) 岡崎師(台湾) 長沢師(韓国)、創世グループの働き(野田豪一、信光)、田中館姉(健康)、斉藤姉(健康)、福地姉(職場の働きと健康) 山田姉(子供) 澁谷セイ子姉(健康) 有坂兄姉(働き)、山崎師(健康職務) 下山田姉(健康) チソ兄(働き) エデンの園(軽費老) 中村姉(健康) 恵子姉(合格感謝) 石山姉(手術)、交わりの諸教会と信徒の守りと導き。

**<来信・感謝>** 斎藤姉、福士夫妻、東京聖書、郡山BC、白石BC、福地姉、田中館姉、岡崎姉、長沢師、(韓国)、岡崎正兄、高橋師、未永姉、山崎姉、野の花誌、満好師、TCU、鴨原姉、澁谷兄、大島師、中沢兄姉、キヨ子・規子姉、宮本兄、有坂兄姉、田場夫人、エデンの園、野間姉、野田豪一代表、野田信光兄、東京聖書(竹口、中山師)、吾妻兄姉、未沢姉、野田姉、下山田姉、松浦姉、佐藤先生、石山氏姉

## <3月奉仕>

**白石バプテスト教会主日礼拝説教3/5,12,19,26,**

学び会 : 教会政治;バプテストの信仰<二種の役職牧師と執事>

<執事について>その職務と資格(霊的資質等) 役員と奉仕の種別  
<牧師の働きと教会員の賜物の活用>

恵みの広場誌、原稿、印刷、発送(3/5-10)

エデンの園便り聖句原稿3/26、面談、訪問 1か所、

白石BC役員会3/5,12,19/総会19 奉仕分担表作成

創世福祉事業団理事会 3/9 三育学園理事会 3/20

## <4月奉仕予定>

**白石バプテスト教会主日礼拝説教 4/2,9,16,23,30**

イースター礼拝・記念会説教 4月9日

学び会: 教会政治(牧師の役職と賜物) 「バプテストの政治、組織と運営、広報活動、他教会との協力関係」

ベテル便り「恵みの広場」誌3月号、原稿、印刷、発送 4/5-10、

エデンの園便り聖句 4/26 その他 訪問

## <白石BC教会行事予定>

4月9日 イースター礼拝・召天者記念会

5月14日 母の日

5月21日 伝道研修会

6月18日 父の日

## <イースター礼拝 ご案内> 於：白石バプテスト協会

主題 「生きる望み」

聖句 ヨハネ11:25 「イエス・キリストは死人の中から甦りました。キリストの復活信仰は生きる希望の力です。」